

SaaS、オンプレミス、ともに需要あり 業務系より Web サービス系のエンジニア単価高く

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

1月から3月のシステム開発の案件の数は、スマートフォン端末の普及を背景にソーシャルアプリ、ソーシャルゲーム向けの PHP 案件が増加傾向でした。4月から6月にかけても PHP 案件の引き合いは多く好調に推移しています。

一方で業務系のシステム開発の案件数に関しては減少傾向です。例年、6月末で契約が終了となる案件は多くみられますが、これまでは契約終了後の7月以降の契約についても既に決まっていることが殆どでしたが、今年は7月以降の契約がまだ決まっていないエンジニアが多くいると聞きます。

新規で基幹業務システムの導入を検討する企業は6月以降も引き続き増加傾向です。コスト削減や事業継続計画 (BCP) の一環として SaaS 型導入を検討する企業もありますが、一方で一括で購入し自社で運用したいと検討する企業もあり、どちらに偏ることなくそれぞれに需要があります。

最近、IT 関連企業において倒産や廃業をしたという話を多く耳にします。ある IT 企業ではスマートフォンアプリ開発事業を主に行っていましたが業績悪化により事業を縮小しました。またある IT 企業では経営不振により一部事業の営業譲渡を行いました。一方で上場を果たした企業や、急激に成長しているという企業の話についても多く耳にします。これらの企業との違いは、投資のタイミングや規模を誤ったことが挙げられるようです。変化のスピードが速い IT 関連企業において一層スピーディな経営判断が求められていることが分かります。

【エンジニアについて】

6月以降のエンジニアの需要は、中級 PG (プログラマ) ~SE (システムエンジニア) レベルのエンジニアに関しては高まっていますが、依然として初級 PG の需要はなくエントリーレベルのエンジニアには厳しい状況が続いています。エンジニアの単価については PG、SE は前年比横ばいです。また開発分野別の単価について、業務系の開発案件 (Java) とソーシャルアプリやソーシャルゲーム等の Web サービス系の開発案件 (PHP など) を比較した際に、Web サービス系のエンジニア単価が業務系のエンジニアの単価を上回っているようです。このことから現在 Web サービス系で実績のあるエンジニアにとって、多くの案件から選択できる状況にあることが分かります。

*文中に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

■株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：統合型基幹業務パッケージ (ERP) 「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：岡部、木塚

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp